

祝 二十歳の門出

「ハタチの記念式典」が1月12日にキッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)で開催されました。入山辺地区の対象者は15名でした。対象者にアンケートをお配りし回答いただきました。



入山辺地区出身のみなさん

館報
いりやま

令和7年1月1日現在
世帯数 842戸
男 862人
女 877人
総人口 1,739人

- 氏名 ①二十歳を迎えた感想と今後の抱負
- ②どんな入山辺になってほしいか ③家族に向けて一言

二十歳のメッセージ

● 原山 怜弥さん ●

- ① 20歳を迎えこれまであまり無かった、大人になったのだという自覚を持つようにしていきたいと思うようになりました。自分のやりたいことにしっかりと責任を持って頑張っていきたいと思えます。
- ② 自然や畑ばかりが多い地域なので、もっと人工物の彩りがあってもいいと思います。具体的にはコンビニを作れるぐらいには栄えて欲しいです。
- ③ 20年支えてきてくれたという事実を文字に起こすと改めて凄くありがたいことだと思う。これからは迷惑をかけるかもしれないけど、恩返しはちゃんとしていくつもりだから安心してね。最後にここまで育てて来てくれてありがとうございます。これからはよろしく。

● 久保田 友真さん ●

- ① 今だに20歳を迎えた実感がありません。小さい頃、想像していた20歳とはかけ離れた自分自身に驚いています。大人になるまでもう少し時間がかかりそうです。夢を叶え、目標を達成し、必ず入山辺に帰還します。
- ② 小学生には修行とも呼べる通学路の長さは今思えば私を大きく成長させてくれました。自然豊かで優しい入山辺どうかそのままの姿でいつまでも。
- ③ ツンデレな母、デレデレな父、可愛い妹たち、頑固で優しい祖父、個性豊かな家族が織りなす日常は私の宝物です。日頃のお礼のなさは照れ隠し、本当は感謝の気持ちで溢れています。長男はもう少し寄り道してから大人になる予定なので今後とも応援のほどよろしくお願い致します。

● 小澤 みなみさん ●

- ① まず、20歳という節目の年を迎えられたことを家族や今まで支えてくださった方々に報告し、感謝の気持ちを伝えたい。今後は、より責任と自覚を持ち、自分で道を切り開いていく中で、社会に貢献できるよう努めていきたい。
- ② この地域は、人と人が仲良く生活して助け合っている印象があります。この団結力がこれからも続いていって欲しいなと思います。また、自然豊かで空気が澄んでいて治安もとてもいいと思います。これを維持できたら最高だなと思います。
- ③ お父さん、お母さん今まで20年間育ててくれてありがとうございます。2人のおかげで無事に20歳を迎えることができました。これからは迷惑かけると思うけど頑張るので温かく見守っててください。よろしくをお願いします。

● 高野 大和さん ●

- ① 正直な気持ちとしては「あつという間だったな」と感じましたが、この20年間で多くのことを経験出来ました。抱負としては、今までやったことないことをやりたいのと同時に、ここまで育ててくれた両親に少しでも恩返しが出来たらいいなと思います。
- ② 様々なイベント事に多くの子供たちがいるような、自分が小学生の時のような賑わいのある入山辺になって欲しいなと思います。
- ③ 20年間育ててくれてありがとう。今まで両親には多くの心配をかけてきました。そして今も心配をかけてしまっていると思います。それでも、こんな自分を両親は日々の生活から何から何まで支えてくれました。この先もこんな自分を見守ってくれると嬉しいです。

● 塩原 小百合さん ●

- ① 昔思い描いていたような自分にはほど遠く、20歳になった実感がわかりません。ですが、社会人になり、いろんな方に出会う機会が多くなりました。そこから自分の固定概念や視野の広がりを感じられます。これからはどんな自分になりたいのか考えていきたいと思っています。
- ② コロナの影響や私のような子供たちが成長したことにより、今まであった行事がなくなったり、最小限化したことに少し寂しい気持ちがあります。今の時代に合わせた形で地域の伝統は続いてほしいと思います。
- ③ 20年間一緒にいてくれてありがとう！これからもよろしく願いいたします！

● 桑島 直暖さん ●

- ① 20歳を迎え、大人としての第一歩を踏み出したことに感慨深さを感じるとともに、周囲への感謝と責任の重さを実感しています。自立を目指し、挑戦を恐れずに日々を大切に過ごしていきたいと思えます。この節目を新たな成長のスタートとして、充実した人生を築いていきます。
- ② 地元を一時的に離れて感じたのは、人の温かさや自然の大切さです。誰もが安心して暮らせる場所であり、帰省したときに笑顔で迎えてもらえる、そんな温かい地域であってほしいと願っています。
- ③ これまでの人生、数多くの迷惑や心配をおかけしてしまったこと、心よりお詫び申し上げます。それでも温かく支えてくれた家族のおかげで、今日という日を迎えられたことに深く感謝しております。一人の大人として自覚を持ち、少しでも恩返しができるよう努めてまいります。

● 青山 鈴さん ●

- ① 大きな病もなく健康に20歳を迎えられて嬉しいです。大学生になって自分の未熟さを痛感する毎日ですが、成人を機にもっと自分自身と向き合い、自分のことを知って内面を成長させたいです。
- ② 今のまま、素敵な畑や自然の景色がずっと続く故郷でいて欲しいと思います。あと夜道が暗くて怖いので街灯があったら嬉しいです。
- ③ 今日まで育ててくれてありがとう。小さい頃から色々な経験をさせてくれて、今の私があるのは家族のおかげです。成人したけどこれからも沢山お世話になると思っています。よろしくをお願いします。私も大人として少しずつ家族孝行していけたらと思います。ラブ♡

裏面に
続きます

山辺中学校のみなさん



●久保田 和輝さん●

- ① 小さい頃は、20歳はすぐ先の事だと思っていましたが、実際に自分が20歳になってみると意外とすぐに感じて不思議な感覚です。これからは、自分の行動に責任を持てるような大人になりたいです。
- ② 若い人が多い地域になって欲しい。
- ③ いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

●竹田 潤さん●

- ① 健康に20歳を迎えることができ嬉しく思います。同時に20年はどれだけ短いかも実感しました。若い貴重な時間で様々な事に挑戦すると共に、今を大事にしていきたいです。
- ② 入山辺と聞いて思い浮かぶものがこれらもずっと続いて欲しいです。
- ③ 自分のやりたいことができているのは応援する家族がいるからです。本当にありがとう!

●山本 颯翔さん●

- ① 長いようであつという間でした。成人したのですが心はまだ大人じゃないなと社会に出て学びました。今まで親や祖父、祖母に育てられているんな経験をした中で大人はしっかりしていて、かっこいいなと思うと同時に感謝しても足りないくらいに色々お世話になりました。今後は親孝行と夢のために色々経験をして起業します。
- ② 防犯と夜道のために街灯を増やしてほしいのと交通が不便だと日常的に思っているし、将来的に人々を増やすならバスを朝、昼、夜、24時間後に用意してほしい。イメージ等はとても楽しいし、景色もいいのでいろんな人に知ってもらえるような入山辺になってもらいたいです。
- ③ たくさん迷惑と心配をかけてきたので、これからは安心してもらえるようになります。この20年間大切に育てられたのをこの身でとても実感してます。ありがとうございます。夢を実現してこれからはたくさん親孝行していくので楽しみにして下さい。どんな時も支えてくれて、味方になってくれてこの家族で幸せだなと思います。20年間いろいろあったけどこの言葉を1番伝えたいです。ありがとう!!



1月の
カラ一号を待つ
ました!

8月の「中学生と楽しむ日」に
参加された中学生が
美ヶ原で綺麗な写真を撮って
来ましたので紹介します!!



入山辺で一番空に近い場所!



この向かっては山の上

我が町会の自慢!

上手町町会



上手町町会のワラ馬づくり

入山辺地区には、松本市重要無形民俗文化財に指定されている行事が4町会にあるそうです。その1町会が、上手町町会の、「貧乏神送り」と、「風邪の神送り」です。毎年、2月8日、夕方地区の役員が集まります。昔は頭家の玄関先で作りましたが、今は公民館で作ります。ならの木で骨格を作り、足にわらを巻き、胴、首の順に作り整えます。

ジジ、ババの人形を作り、ババには、「へのへのもへじ」で顔を書いた紙を貼り、南無阿弥陀仏と、杖を持たせ、ワラ馬の上に乗せ、ローソクを置いて火をつけ、お神酒で清め、念仏を唱え、その後、太鼓をたたき、「貧乏神まっくり出せ、風邪の神まっくり出せ、さつさとまっくり出せ」と子ども達と一緒に町会内を引き回したあと、地区の端まで持っていく、ワラ馬に火をつけ終了です。

(町内公民館長 古田充宏)

大和合・牛立町会



大和合・牛立町会 本村公民館 薬師堂の薬師如来像

大和合・牛立町会は、牛立・東村・西村・本村の四町会に公民館があり、地区の会議、行事等に利用されています。

その中の本村町会の公民館には薬師堂があり、薬師如来像が保存されています。薬師如来は正式な名称は薬師瑠璃如来で仏教における医療と健康の守護物として知られています。

薬師信仰は人々の病氣や苦しみからの解脱を願う深い信仰の対象となり、すべての生きとし生けるものの病を治し、健康をもたらすとされています。

毎年1月に地区の皆が集まりお薬師様のお祭りをして、「オン・コロコロ・センダリ・マトウギ・ソワカ」と11回お経を唱え身体と精神の健康を願っています。また、コロナの流行時から一時中止しており、また再開して守り続けていけたら良いと思います。

(町内公民館長 羽山秀之)